

平成18年3月17日

報道関係者各位

東北大学植物園

植物園開園の記者発表のお知らせについて

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素はひとかたならぬご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、春の開園日を迎えるに当たり、東北大学植物園では、下記の2つの新しい取り組みを行うことになりましたので、お知らせいたします。

なお、詳細につきましては、3月20日午前10時より鈴木三男園長が本園にてご説明申し上げますの予定です。

記

1. 開園日を春分の日に変更

東北大学植物園では長年にわたり、4月1日～11月30日までを開園期間として一般市民の皆様にご覧を公開しておりました。しかし、例年3月下旬頃になると園内の各所で、花が咲き始め、春の訪れを感じられるようになることから、今年から開園日を早め、春分の日（今年は3月21日（火））から開園とすることになりました。

2. 年間パスポートの新規発行

開園期間中、何回でも入園できる年間パスポート（GreenPass青葉山）を新しく発行します。値段は大人1000円、小人500円で、有効期限は購入日から1年間です（通常の入園料は1回大人220円、小人110円）。これによって、より気軽に何回も植物園をご利用いただき、四季の移り変わりをお楽しみいただければと思います。

3. 記者発表場所

東北大学植物園 仙台市青葉区川内12-2

本件に関する問い合わせ先

東北大学植物園

仙台市青葉区川内12-2

T E L 0 2 2 - 7 9 5 - 6 7 6 1

F A X 0 2 2 - 7 9 5 - 6 7 6 6